

ふじのくに県民クラブ 静岡県議会レポート

令和4年8月号

県庁内 控室 静岡市葵区追手町9-6 TEL.054-221-3510
浜松市西区入野町9860-1 TEL.053-440-7100
taguchi@suzuki-union.or.jp

浜松市西区 田口 章



ウィズコロナ時代 持続可能な静岡県を創ろう

静岡県議会の最近の大きなテーマは、新型コロナや物価高騰、大規模災害などへの対策です。私の政策の優先順位は「安全・安心＞便利＞快適」です。現下の社会経済状況を考えると、県民のみなさまの生活を守りながら持続可能な静岡県を創っていく必要性を強く感じます。引き続き、静岡県の今と将来を見据え、現場の声を聴きながら、元気な静岡県づくりに取り組んでいきます。

コロナ第7波への備えを

新たな変異株BA.5の感染が拡大しています。熱中症に気をつけながら感染防止対策を進めてください。

県は自宅療養者への支援を強化するとともに、感染症管理センター（仮称）を設置し、コロナ後も見据えて新興感染症への対応を進めています。



盛土規制条例を施行

熱海市伊豆山地区の土石流災害から1年が経過しました。県では二度とこのような災害を起こさぬよう事業の検証を行うとともに、7月から新たに「盛土規制条例」を施行しました。担当職員を配置するほか、盛土110番を設置するなど対応を進めます。



物価高騰対策を強化

コロナ禍に追い打ちをかけるように原油や飼料価格が高騰しています。県では5月臨時会、6月定例会で補正予算を議決し、一次産業者への支援や中小企業向け融資制度の利子補給を行います。

また地域経済活性化のため、デジタル技術を活用したプレミアム付き電子食事券を発行します（8月下旬予定）。

地域のみなさまとの意見交換会

“ふじのくに”ふれあいトーク会 開催の お知らせ

コロナ禍で開催を見合わせていた恒例の県政報告会（ミニ集会）を開催します。みなさまのご意見をお伺いし県政に反映します。お誘いあわせの上、お近くの会場にお気軽にお越しください（参加無料）。

- ① 9/ 6火 和地協働センター
- ② 9/ 7水 雄踏文化センター
- ③ 9/ 9金 舞阪協働センター
- ④ 9/10土 入野協働センター

- ⑤ 9/13火 神久呂協働センター
- ⑥ 9/14水 庄内協働センター
- ⑦ 9/15木 伊佐見協働センター
- ⑧ 9/16金 篠原協働センター

開催時刻 18:30～19:30 ④のみ17:00～18:00



詳しくは

053-447-3820

（担当：内藤・中山）まで
お問い合わせください。

6月定例会トピックス



次期県議選 定数68は据置

来年4月予定の県議会議員選挙の選挙区と定数が決まりました。定数68は据置、浜松市内の選挙区は現行の7区のままで定数もこれまでどおりとなります。

今回の検討にあたり、県人口が6.7万人減ったため67に削減することも議論しましたが、公職選挙法の規定により天竜区が他の選挙区と合区となることから、浜松市区再編に先行しての見直しを避け、現行の68のままとしました。

個別の選挙区の変更点としては、「沼津市を定数4→3」へ減らし、「清水町・長泉町の定数1」を分区し、「長泉町 定数1」、「清水町 定数1」とすることにしました。人口の増減によるもので、「人口比例の原則」に基づき実施されるものです。

令和3年度決算は過去最大に

令和3年度の決算見込みが公表されました。歳入決算は1兆5067億円で過去最大となりました。

歳入の大きなウエイトを占める県税収入は4874億円。前年度比306億円の増収です。輸出関連製造業の収益回復により、法人二税（法人事業税・法人県民税）が178億円の大幅増となりました。

個人県民税は22億円増。コロナ禍で給与所得などに応じた部分（所得割、均等割）が25億円減少した一方、配当割・株式等譲渡所得割が48億円増加しました。これは企業の配当金の増、株価上昇、株取引の活発化などによるものです。

税収で社会の動きがわかります。10月末からの決算特別委員会で詳細をチェックします。

地域の話

今後注目、篠原地区野球場

遠州灘海浜公園（篠原地区）の野球場について、8月から9月にかけて民間事業者への意見聴取や自然環境への影響調査が行われる予定です。

10月にかけては、規模（収容人員）や形状（スタンドや屋根）ごとの経費や費用対効果が示され、年内に向けて絞り込んでいく予定です。

堀留川治水対策

今年も豪雨災害が懸念されます。防災アプリやサイポスレーダーを活用し、身の安全を確保してください。

入野地区を流れる堀留川では、新川合流部の水門工事が進んでいます。数年後には内水氾濫防止に一定の効果が発揮される見込みです。



馬込川河口の水門工事

浜松市沿岸域の津波対策として、防潮堤に続き、昨年度から馬込川河口部の水門工事が始まっています。

完成は令和9年度の予定で、想定される最大級の津波による宅地浸水を89%減少すると見込んでいます。



ラジオでお届け！ 県政情報

ふじのくに県民クラブは、FMHaro!76.1で、毎週土曜日午後5時から「イブニングサテライト」を放送中です。県政のホットな話題を生放送でわかりやすくお伝えしますのでぜひお聴きください。



創ろう！元気な浜松＆静岡県

田口 章 は持ち前のフットワークで、元気いっぱい活動しています。日常の活動は、ホームページやブログでも報告しています。インターネットがご利用できる方はぜひご覧ください。



田口 章 で 検 索

